

余った食材を持ち寄り、みんなで料理を行い楽しく消費する「サルベージ・パーティ」を開催 (株式会社スペースマーケット・一般社団法人フードサルベージ)

年々深刻化する食品ロス問題に対して一人一人が考えるきっかけ作りとして、余った食材を持ち寄り、みんなで料理を行い楽しく食べきる「サルベージ・パーティ（通称：サルパ）」を提案、開催。

□ 株式会社スペースマーケット・一般社団法人フードサルベージが両社の強みをいかして、**家庭の埋蔵食品が変身！『歳末持ち寄りサルベージ・パーティ』をレンタルスペースで開催。**

〈サルベージ・パーティー開催の様子〉

★株式会社スペースマーケットは、キッチン設備が充実し大人数でも気兼ねなく料理を楽しめる「サルパ」に適したレンタルスペースを提供。

★一般社団法人フードサルベージは、「知る、やってみる、続ける」をテーマに、**一般家庭の食品ロスを楽しくポジティブに“じぶんゴト”として捉えられるきっかけ作り**として「サルパ」を提案。



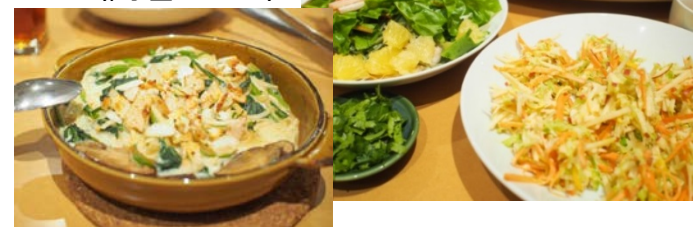
□ 約20人の参加者が「サルパ」を体験。

レモン・柚子、キャベツ、乾麺うどん、トマトジュースなど、余った様々な食材を持ち寄り、「サルベージ・パーティ」公認シェフの考案したレシピを基に、自宅では思いつかない“普段と違った食材の楽しみ方”を実感。

〈集まった食材〉



〈調理メニュー〉



〈サルベージ・パーティーの参加者〉



サルパの開始直後は、参加者のほぼ全員が食品ロスを認知していたが、説明ができるという人は約1割しかおらず、“じぶんゴト化できていない”という現状が垣間見えました。

□ サルパ体験を通して、「食品ロス」を“じぶんゴト化”へ。

「食品ロスに対して関心があったが、**実際に自分で体験することで“自分自身では何ができるか”と考えることができた。**」という「じぶんゴト」化できた意見も見られた。